

# 保健学科教育学修プログラム

## 看護学専攻

### 令和3年度後期

### 4年次

#### 【米子地区授業時間】

1時限	: 8:40 ~ 10:10
2時限	: 10:30 ~ 12:00
3時限	: 13:00 ~ 14:30
4時限	: 14:50 ~ 16:20
5時限	: 16:40 ~ 18:10

#### 【鳥取地区授業時間】

1時限	: 8:45 ~ 10:15
2時限	: 10:30 ~ 12:00
3時限	: 13:00 ~ 14:30
4時限	: 14:45 ~ 16:15
5時限	: 16:30 ~ 18:00

## 令和3年度 授業時間配当表(保健学科看護学専攻4年次)

		前 期									
		前半(8)					後半(8)				
		月	火	水	木	金	月	火	水	木	金
1	医療コミュニケーション	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	統合実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	
2	統合実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	統合実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	
3	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	看護学課題研究	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	
4	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	
5	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	臨地実習	

		後 期									
		前半(8)					後半(8)				
		月	火	水	木	金	月	火	水	木	金
1	看護学課題研究	国際看護学	死生学			看護学課題研究	国際看護学				
2	公衆衛生看護学Ⅱ	国際看護学			災害ボランティア		国際看護学			災害ボランティア	
3	公衆衛生看護学Ⅱ	国際看護学					国際看護学				
4		国際看護学					国際看護学				
5											

\* 助産診断技術学演習Ⅱ 9、11、1、2、3月に集中講義



生命・検査との合同講義



検査との合同講義

16週制

令和3年度・七曜表

(生命科学科・保健学科)

	前 期							週 数
	日	月	火	水	木	金	土	
4					1	2	3	
	4	5	6	7	8	9	10	1
	11	12	13	14	15	16	17	2
	18	19	20	21	22	23	24	3
	25	26	27	28	29	30	1	4
5	2	3	4	5	6	7	8	
	9	10	11	12	13	14	15	5
	16	17	18	19	20	21	22	6
	23	24	25	26	27	28	29	7
	30	31	1	2	3	4	5	8
6	6	7	8	9	10	11	12	9
	13	14	15	16	17	18	19	10
	20	21	22	23	24	25	26	11
	27	28	29	30	1	2	3	12
7	4	5	6	7	8	9	10	13
	11	12	13	14	15	16	17	14
	18	19	20	21	22	23	24	15
	25	26	27	28	29	30	31	16・試
8	1	2	3	4	5	6	7	試
	8	9	10	11	12	13	14	再 試
	15	16	17	18	19	20	21	
	22	23	24	25	26	27	28	
	29	30	31	1	2	3	4	
9	5	6	7	8	9	10	11	
	12	13	14	15	16	17	18	
	19	20	21	22	23	24	25	
	26	27	28	29	30			

	後 期							週 数
	日	月	火	水	木	金	土	
10						1	2	
	3	4	5	6	7	8	9	1
	10	11	12	13	14	15	16	2
	17	18	19	20	21	22	23	3
	24	25	26	27	28	29	30	4
	31	1	2	3	4	5	6	5
11	7	8	9	10	11	12	13	6
	14	15	16	17	18	19	20	7
	21	22	23	24	25	26	27	8
	28	29	30	1	2	3	4	9
	5	6	7	8	9	10	11	10
12	12	13	14	15	16	17	18	11
	19	20	21	22	23	24	25	12
	26	27	28	29	30	31	1	
	2	3	4	5	6	7	8	13
1	9	10	11	12	13	14	15	14
	16	17	18	19	20	21	22	15
	23	24	25	26	27	28	29	16・試
	30	31	1	2	3	4	5	試 験
	6	7	8	9	10	11	12	再 試
13	14	15	16	17	18	19		
20	21	22	23	24	25	26		
27	28	1	2	3	4	5		
3	6	7	8	9	10	11	12	
	13	14	15	16	17	18	19	
	20	21	22	23	24	25	26	
	27	28	29	30	31			

備考

- ◇ 4月2日(金) 火曜日授業
- ◇ 6月1日(火) 鳥取大学記念日
- ◇ 7月26日(月) 定期試験期間開始
- ◇ 8月6日(金) 定期試験期間終了
- ◇ 8月10日(火) 再試験期間開始
- ◇ 8月23日(月) 再試験期間終了

- ◇ 12月28日(火) 水曜日授業
- ◇ 1月14日(金) 午前のみ金曜日授業
- ◇ 1月26日(水) 定期試験期間開始
- ◇ 2月8日(火) 定期試験期間終了
- ◇ 2月9日(水) 再試験期間開始
- ◇ 2月24日(木) 再試験期間終了

Q1	<span style="background-color: red; color: white;">■</span> 月曜授業	<span style="background-color: yellow;">■</span> 火曜授業	<span style="background-color: cyan;">■</span> 水曜授業	<span style="background-color: orange;">■</span> 木曜授業	<span style="background-color: green;">■</span> 金曜授業
Q2	<span style="background-color: pink;">■</span> 月曜授業	<span style="background-color: lightyellow;">■</span> 火曜授業	<span style="background-color: lightcyan;">■</span> 水曜授業	<span style="background-color: peachpuff;">■</span> 木曜授業	<span style="background-color: lightgreen;">■</span> 金曜授業

# 保健学科看護学専攻4年次目次

後期

区分	授業科目名	
選必 主題	死生学	..... 5
必修 専門科目	災害支援・ボランティア	..... 6 ~ 7
必修 専門科目	公衆衛生看護学Ⅱ	..... 8
選択 専門科目	国際看護学	..... 9
選択 専門科目	助産診断技術学演習Ⅱ	..... 10
必修 専門科目	統合実習(通年)	..... 11
必修 専門科目	看護学課題研究(通年)	..... 12
選択 専門科目	助産業務管理実習(通年)	..... 13
選択 専門科目	助産学実習(通年)	..... 14

※助産師の取得を目指す者は、助産診断技術学演習Ⅱ、助産業務管理実習、助産学実習を修得してください

授業のレベルについて

- 1: 入門及び初級レベル
- 2: 中級レベル(基礎科目)
- 3: 中級～上級レベル(応用科目)
- 4: 上級レベル(発展科目)
- 5: 大学院レベル

## 死生学

科目到達目標: 人間の生老病死におけるさまざまな側面について、医療従事者を目指す者としてだけでなく、  
今、ここに生きる一人の人間として、想像力と共感力をもって理解しようとする姿勢を身につけること。

科目責任者(所属): 安藤 泰至(基礎看護学)

連絡先: アレスコ棟1F102 安藤研究室 ando@tottori-u.ac.jp

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	10/6(水)	1	基礎看護学 セミナー室 (117)	対面	パターン2遠隔(オンデ マンド学習)	人間にとっての生と死	安藤 泰至	基礎看護学	生物学的な生死とは別の次元で、人間にとって「生とは何か」「死とは何か」という本質的な問いがあるということについて、歴史的・文化的観点を含めて理解する。	死生学とは何か、生物にとっての死、人間にとっての死、「死」という観念、「地と図」としての「死と生」
2	10/13(水)	1	基礎看護学 セミナー室 (117)	対面	パターン2遠隔(オンデ マンド学習)	生と死への問い	安藤 泰至	基礎看護学		生老病死とライフサイクル、「死」の克服という文化的課題、多様な宗教的死生観、通過儀礼、一人称・二人称・三人称の死
3	10/20(水)	1	基礎看護学 セミナー室 (117)	対面	パターン2遠隔(オンデ マンド学習)	医療化社会における生と死	安藤 泰至	基礎看護学	私たちの誕生や死が医療化されていく社会のなかで、伝統的な死生観や生と死をめぐる社会の風習の基盤になっていた私たちの生活感覚自体が変容しつつあるさまを理解し、その中で生と死がどのように問われるのかを考える	誕生と死の医療化、新しい「文化」としての医療、生と死をめぐる「問い」の隠蔽、生と死における人間の主体性
4	10/27(水)	1	基礎看護学 セミナー室 (117)	対面	パターン2遠隔(オンデ マンド学習)	いのちの始まりをめぐる生命倫理と死生観	安藤 泰至	基礎看護学	いのちの始まりをめぐる生命倫理において、「ヒトはいつから人間になるのか」という問題を軸に議論が行われてきた欧米と、「いのちのつながり」の自覚とその回復を主眼にしたケアの文化をもつ日本の違いを理解する。	妊娠中絶論争、新しい生殖技術をめぐる論争、いのちの選別、胎児や胚の道徳的地位
5	11/10(水)	1	基礎看護学 セミナー室 (117)	対面	パターン2遠隔(オンデ マンド学習)	水子供養という文化装置	安藤 泰至	基礎看護学		水子供養、妊娠・出産をめぐる日本の歴史、ブームの社会的背景、不安と罪責感、日本の伝統的宗教文化
6	11/17(水)	1	基礎看護学 セミナー室 (117)	対面	パターン2遠隔(オンデ マンド学習)	喪失体験とグリーフケア	安藤 泰至	基礎看護学	人間にとって避けることができない「老い」「病い」「死」、「別れ」「喪失」といった体験の重要性を理解し、それが単なるマイナスの体験ではなく、精神的成長の糧となるにはどのような心構えやケア、サポートが必要なのかを考える。	喪失体験、グリーフケア、ターミナルケアとグリーフケアの連続性、何がグリーフケアになるのか、病い・障害とともに生きる
7	11/24(水)	1	基礎看護学 セミナー室 (117)	対面	パターン2遠隔(オンデ マンド学習)	「老い」をめぐる	安藤 泰至	基礎看護学		老い、イニシエーション、老人(高齢者)問題と老いの神秘、老いの排除、現代社会における「老い」の位相
8	12/1(水)	1	基礎看護学 セミナー室 (117)	対面	パターン2遠隔(オンデ マンド学習)	「いのちを守る」とはどういうことか?	安藤 泰至	基礎看護学	「いのち」についてのディスカッションを通じて、私たちが人間の「いのち」について考え続けていくためのヒントを各自が得る。	「いのち」という言葉、いのちの教育、いのちの尊厳

教育グランドデザインとの関連: 1、4、6、7

学位授与の方針との関連: 1、3、4

評価 各回のレポート80% (毎回の講義ごとにmanabaにてオンライン提出)

学期末レポート20% (全講義終了後にmanabaにてファイルで提出)

実務経験との関連: なし

教科書: 使用しない。講義は、毎回配布するプリントにしたがって進める。

参考書: 最後の講義時に参考文献一覧表を配布する

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

## 災害支援・ボランティア

到達目標: 災害医療および看護の基礎的事項を理解するとともに、必要な知識、技術を習得し実践できる能力を養う。

科目責任者(所属): 鈴木 康江(母性・小児家族看護学)

連絡先: 鈴木康江(6326、ysuzuki@tottori-u.ac.jp)

回数	日付	時限	場所	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード	公開
1	10/1(金)	2	261・262 サテライト	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	災害医療・看護に関する基礎知識	鈴木 康江	母性・小児 家族看護学	災害の定義と種類の理解、災害サイクルとサイクル別疾病構造の理解、災害医療の原則の理解、本邦の防災体制と災害救助活動の概要理解。	災害の定義、災害サイクル、防災体制 *各自が準備している避難袋等があれば持参ください	※
2	10/8(金)	2	261・262 サテライト	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	災害各期の看護活動: 急性期を中心に	鈴木 康江	母性・小児 家族看護学	発災直後の対応について理解、搬送、トリアージ、治療・看護の在り方について理解する。	超急性期、急性期、亜急性期、トリアージ、救急医療と災害医療、病院における初動体制、原子力災害	※
3	10/15(金)	2	261・262 サテライト	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	災害各期の看護活動: 急性期以降	鈴木 康江	母性・小児 家族看護学	発災後、平穩期までの支援について理解する	災害サイクル、真清喜、平穩期、危機管理	
4	10/22(金)	1	261・262 サテライト	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	心のケアと災害支援	吉岡 伸一	地域・精神 看護学	精神疾患を持つ人の災害時の支援、災害に遭遇した人々の心のケアの在り方について理解する。	PTSD、心のケア、精神疾患	
5	10/29(金)	2	261・262 サテライト	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	災害看護の実際: 災害支援ナース	恩部 陽弥 (認定看護師: 救急、DMAT)	看護部 (非常勤講師)	災害支援ナースの役割について理解し、災害看護について考察できる。	災害支援ナース、認定看護師	
6	11/5(金)	2	ヒポクラテス ルーム	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	<b>【総合感染症学】</b> COVID-19感染症: パンデミックに医療はどう挑む	上灘 紳子 (認定看護師: 感染管理)	看護部 (非常勤講師)	<b>感染症・感染防御に対する総合的な理解を深め、応用することができる。</b> パンデミックになったCOVID-19感染症に対し、医療従事者はどのように対応してきたのか、対応するのか。現状と対応方法、どのように管理していくのかについて理解する。	感染症、COVID-19感染症、パンデミック、感染管理、感染予防	
7	11/8(月)	1	ヒポクラテス ルーム	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	被災がもたらす健康被害に対する支援活動	金田 由紀子	地域・精神 看護学	被災地における健康被害の実態把握の方法について理解する。 被災地における健康被害の発生予防、拡大防止に向けての対策と評価の方法について理解する。	健康被害、実態把握、疫学、保健統計	
8	11/12(金)	2	261・262 サテライト	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	災害支援と行政	鈴木 康江 (県庁: 危機) (県庁: 健対)	母性・小児 家族看護学	地域防災政策の実際を知り、災害医療との連携について考察できる。	地域防災計画、社会資源	※
9	11/15(月)	2	122	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	原子力災害	吉田 賢史	放射線 診療科群	原子力災害における看護職の役割、緊急被ばく医療の基礎知識、放射線被ばくと健康障害、防護について理解できる。放射線治療について理解できる。	原子力災害、緊急被ばく医療、放射線被ばく、防護、健康被害、放射線治療	※
10	11/16(火)	1	ヒポクラテス ルーム	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	疫学・保健統計、健康危機管理	尾崎 米厚	環境予防医学	疫学方法論、主要な指標の計算方法、保健統計の動向、健康危機管理の要点が説明できる。 公衆衛生看護学領域の国家試験出題基準について理解できる	記述疫学、分析疫学、計入研究、死亡率、罹患率、有病率、年齢調整、早退危険度、オッズ比、感度・特異度、陽性反応の集中度、合計特殊出生率、平均寿命・余命、人口動態統計、患者調査、国民健康・栄養調査	
11		2	ヒポクラテス ルーム								
12	11/19(金)	2	261・262 サテライト	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	慢性疾患をもつ人々への災害支援	谷村 千華	成人・老人 看護学	慢性疾患を持った人々への災害時の支援について理解。	慢性疾患、薬の管理	
13	11/26(金)	2	122	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	地域・在宅者への災害支援	仁科 祐子	地域・精神 看護学	地域で暮らす人々、在宅医療を受けている人々が災害時にはどのようなニーズがあり、支援を必要とするのか理解できる。	在宅酸素、在宅看護、災害時の対応	

回数	日付	時限	場所	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード	公開
14	12/3(金)	2	121	対面	ハターン3遠隔(リアルタイム学習)	子どもと女性への災害支援	鈴木 康江	母性・小児 家族看護学	災害発生時に子どもや女性が避難する場合、どのような配慮が必要なのか理解できる。	分娩時、妊産婦、新生児、乳幼児、学童期の健康被害について	※
15	12/17(金)	3	121	対面		定期試験	鈴木 康江	母性・小児 家族看護学			

教育グランドデザインとの関連: 2、4、5、6、7

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

学位授与の方針との関連: 1、2、3、4

授業のレベル: 3

実務経験との関連: 看護部門, 診療部門, 行政での実務経験を踏まえて講義する。

教科書 **多職種連携で支える災害医療 身につけるべき知識・スキル・対応力(医学書院)**

参考書: 講義中に紹介

**国家試験対策問題集(看護師・保健師)・・・何でもいいです。**

評価: 試験 80% **小テスト 20%**

その他: **必修講義で、出欠確認をします。国家試験直前の講義です。**

**甚大な災害に遭遇した経験等によるPTSD等、配慮を要する学生は事前にお知らせください。(講義初日にアンケート<manaba>します)**

## 公衆衛生看護学Ⅱ

科目到達目標：公衆衛生看護管理、学校・産業等様々な分野での保健活動の特徴・共通点を学び、公衆衛生看護活動について理解できる。

科目責任者(所属)：松浦 治代(地域・精神看護学)

連絡先：bmharu9@tottori-u.ac.jp

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	10/4(月)	2	261・262サテライト	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	地域看護管理①	松浦 治代	地域・精神看護学	地域看護管理の目的及び機能について理解する。保健師が初任期より行う地域看護管理について理解する。	地方公共団体の組織・運営、関連機関との協働、地区管理、事例管理、情報管理、
2	10/4(月)	3	261・262サテライト	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	健康危機管理①(災害)	徳嶋 靖子	地域・精神看護学	健康危機管理(災害)について理解する	健康危機管理体制、リスクコミュニケーション、ライフライン、災害時各期における保健活動、災害対策基本法、災害救助法
3	10/11(月)	2	261・262サテライト	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	地域看護管理②	松浦 治代	地域・精神看護学	地域看護管理の目的及び機能について理解する。保健師が初任期より行う地域看護管理について理解する。	予算管理、施策化、リーダーシップ、人事育成
4	10/11(月)	3	261・262サテライト	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	健康危機管理②(感染症その1)	徳嶋 靖子	地域・精神看護学	健康危機管理(感染症)について理解する	アウトブレイク、集団発生時の保健活動、感染症法
5	10/18(月)	2	122	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	地域看護管理③(感染症その2)	徳嶋 靖子	地域・精神看護学	健康危機管理(感染症)について理解する	喫食調査、感染拡大防止、平時の保健活動、感染症法
6	10/18(月)	3	261・262サテライト	meetによるリアルタイム講義	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	薬害の体験と医療	廣村 温子	(非常勤講師)	薬害による患者の体験を聞き、相談への対処、医療の課題を考えることができる	薬害、レック訴訟、サドマド、スモン、血友病、薬害HIV訴訟、全国薬害被害者団体連絡協議会、薬害再発防止
7	10/26(火)	2	ヒホウラテス	meetによるリアルタイム講義	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	学校看護①	土江 梨奈	(非常勤講師)	養護教諭の機能、役割、養成教育の目標が理解できる	養護教諭の役割、必要な能力、養成教育の目標
8	10/26(火)	3	ヒホウラテス	meetによるリアルタイム講義	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	学校看護②	土江 梨奈	(非常勤講師)	望ましい養護教諭像、集団指導と個別の対応、他教師との連携など、養護教諭の仕事の専門性が理解できる	養護教諭像、児童生徒との対応、他教師との連携、学校における傷病、健康相談
9	11/2(火)	2	261・262サテライト	meetによるリアルタイム講義	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	学校看護③	土江 梨奈	(非常勤講師)	活動過程が理解できる	子どものニーズ、保健教育、保健管理、養護教諭の職務
10	11/2(火)	3	261・262サテライト	meetによるリアルタイム講義	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	学校看護④	土江 梨奈	(非常勤講師)	養護教諭が行う1年間の活動が理解できる	組織活動、チーム学校、学校保健計画、養護教諭の職務の特質、保健室の機能
11	11/10(水)	3	261・262サテライト	meetによるリアルタイム講義	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	産業看護とは	高波 利恵	(非常勤講師)	①産業看護の定義及び看護学における位置づけを理解する。 ②産業と産業保健の歴史の変遷を理解する。	産業看護の変遷、産業革命、工場法、後追い管理、先取り管理、労働災害、職業性疾患、作業関連疾患、生活習慣病、じん肺法
12	11/10(水)	4	261・262サテライト	meetによるリアルタイム講義	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	産業看護の支援の対象 企業・組織の健康ニーズ 働く人々の健康状態・健康ニーズ	高波 利恵	(非常勤講師)	①労働災害及び業務上疾病、定期健康診断の有所見率等の統計データより、日本の労働者の労働の現状について理解する。 ②企業・組織の特徴を理解する。 ③女性就労者、高齢就労者、障がいを持って働く人々の健康支援について理解する。	物理的・化学的環境、人間工学的条件、職業性疾患、作業関連疾患、生活習慣病、作業強度、勤務制、労働形態、有害業務、作業姿勢、労働時間、生産性、女性就労者、高齢就労者、障がいをもつ就労者の健康、リロダクティブヘルス・ライツ
13	11/10(水)	5	261・262サテライト	meetによるリアルタイム講義	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	産業看護に必要な労働生理関連の知識および労働衛生管理システム	高波 利恵	(非常勤講師)	①労働衛生関連法令について基本的知識を得る。 ②人と仕事との調和を図るために必要な基本的知識を得る。 ③労働安全衛生マネジメントシステムを理解する。	労働基準法、労働安全衛生法、男女雇用機会均等法、育児・介護休業法、各種指針、一般的な衛生管理体制、行政の仕組み、社会資源、労働生理、疲労、人間工学、労働安全衛生マネジメントシステム、リスクアセスメント・マネジメント
14	11/11(木)	1	261・262サテライト	meetによるリアルタイム講義	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	産業看護職の活動の実際(大規模事業場内における産業看護活動)	高波 利恵	(非常勤講師)	①労働者のヘルスニーズに応じた支援や産業看護の具体的方法について学ぶ。 ②産業看護職の役割を理解する。	労働衛生の管理、産業保健の役割、メンタルヘルス、健康診断と事後措置、個人・集団への支援、疾病管理、職場復帰、行動科学的アプローチと行動変容、テレワーク
15	11/11(木)	2	261・262サテライト	meetによるリアルタイム講義	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	産業看護職の活動の実際(中小規模事業場への支援および今後の産業看護の展望)	高波 利恵	(非常勤講師)	①我が国の産業看護職の活動の現状と課題と海外における産業看護職の活動について理解する。	産業看護活動の国内外の動向、中小規模事業場、産業保健推進センター、地域産業保健センター、メンタルヘルス対策支援センター
16	11/22(月)	3	261・262サテライト	対面		試験				

教育ブランドデザインとの関連：1、2、3、6

学位授与の方針との関連1、2、3、4

授業のレベル：3

評価：授業目標の到達度を筆記試験70%、レポート等提出物30%で評価する。

実務経験との関連：現役の産業保健師、養護教諭に携った経験のある教員、保健師業務に携った経験のある教員、薬害当事者が其々の専門分野に関する講義を行う。

指定教科書：1. 公衆衛生看護学jp 第4版, 荒賀直子, インターメディカル, 2011 2. 国民衛生の動向2018/2019、厚生労働省、厚生労働統計協会, 2017

参考書：新版保健師業務要覧、第3版、日本看護協会出版会、2013年

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

※講義目的・目標を達成するために1回の授業に対し、90分程度の自己学習が必要です。準備、課題については別途具体的に提示します。

※指定教科書は版、発行年は古いものでもよいが、必ず持参すること。

## 国際看護学

科目到達目標: 国際社会で現実に行き起きている事例を通して、健康問題への影響やその解決策と実践方法を理解することができる。

科目責任者(所属): 吉岡 伸一(地域・精神看護学)

連絡先: 0859-38-6333, E-mail: shiyoshi@tottori-u.ac.jp

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	10/5(火)	3	セミナー室1(アレスコ棟)	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	世界の看護師教育	吉岡伸一	地域・精神看護学	看護師教育、資格取得に向けた世界の事情を理解することができる	看護師教育、看護職資格
2	10/5(火)	4	セミナー室1(アレスコ棟)	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	災害や感染症と看護	吉岡伸一	地域・精神看護学	国外の災害やパンデミックをきたす感染症、非感染性疾患の医療事情や看護師の活動を理解することができる	災害看護、国際感染症、パンデミック、非感染性疾患
3	10/12(火)	1	セミナー室1(アレスコ棟)	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	世界の健康課題	後藤 喜広	非常勤講師	世界の健康課題改善のための取り組みについて理解することができる	SDGs、UHC、人間の安全保障、プライマリ・ヘルスケア
4	10/12(火)	2	セミナー室1(アレスコ棟)	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	健康格差と世界の貧困	後藤 喜広	非常勤講師	世界が抱える貧困や経済格差の問題について、看護職の立場から意見を述べるができる	人権、貧困、児童労働、フェアトレード、児童の権利に関する条約
5	10/12(火)	3	セミナー室1(アレスコ棟)	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	多様な文化と看護	後藤 喜広	非常勤講師	看護を行ううえで必要な文化的配慮について理解し、自身の考えを述べることができる	異文化看護、マイノリティ・カルチャー
6	10/12(火)	4	セミナー室1(アレスコ棟)	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	国際看護の実践	後藤 喜広	非常勤講師	国際(看護)協力において、目的によって異なる活動のあり方について理解することができる	ODA、JICA、NGO、NPO、在日外国人、在外日本人、訪日外国人、EPA看護師
7	10/19(火)	3	セミナー室1(アレスコ棟)	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	海外の専門看護師活動	吉岡伸一	地域・精神看護学	海外の看護師の専門資格や活動を理解することができる	高度実践看護師、ナースプラクティショナー、地域看護、保健医療システム、てんかん専門看護師
8	10/19(火)	4	セミナー室1(アレスコ棟)	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	看護職の国際化	吉岡伸一	地域・精神看護学	国際看護の場で働く国際機関等や必要な準備について理解できる	健康問題に関連する国際機関、開発援助機関

教育グランドデザインとの関連: 1、2、4、7

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、目標達成のための自己学習、予習・復習してください。

学位授与の方針との関連: 1、2

授業のレベル: 3

評価: グループワークへの積極的な参加30%、レポート50%、その他講義への参加状況20%

実務経験との関連: 国際看護に関連する業務に携わった経験を持つ教員や海外での学会で活動した現役医師が、その経験を活かし、専門分野に関する講義を行う。

指定教科書: なし

参考書: 1. 知って考えて実践する 国際看護 第2版(医学書院、近藤麻里、2018) 2. 国際看護学 グローバル・ナーシングに向けての展開(南裕子監修、中山書店、2013)

3. 国際看護 国際社会の中で看護の力を発揮するために(森叔江他編、南江堂、2019)

## 助産診断技術学演習Ⅱ

科目到達目標：助産活動をするための基礎知識を習得し、助産援助のための技術について理解する。

科目責任者(所属):鈴木 康江(母性・小児家族看護学)

連絡先：0859-38-6326（内線：6326）， ysuzuki@tottori-u.ac.jp, 306研究室

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード	
1	10/5(火)	1	助産実習室	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	助産実習の振り返り:反省	鈴木 康江 大谷 多賀子 大島 麻美 服部 多恵	母性・小児家族看護学講座	助産実習を振り返り、自分の長所、弱点をみつけ、卒業までに何をどのように習得していくか、計画が立てられる	助産実習	
2		2		対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)						
3	10/6(水)	1		対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	事例検討:ハイリスク(1)					
4		2		対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)						
5	10/12(火)	1		対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)					事例をもとに、診断・計画し、ロールプレイで助産ケアのポイントが理解できる	ハイリスク、臨床判断、臨床推論、危機管理、安全、助産診断、助産ケア、家族ケア、地域周産期医療、記録
6		2		対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	事例検討:ハイリスク(2)					
7	10/13(水)	1	助産実習室	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)						
8		2	助産実習室	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)						
9	10/19(火)	1	助産実習室	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	婦人科疾患診察				女性がん検診で、助産師に必要な診断技術を習得する。	女性支援
10		2	助産実習室	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)						
11	10/20(水)	1	助産実習室	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	保健指導:集団				保健指導の基本を理解し、指導案を作成できる	集団指導、母親学級、参加型指導、教育、セルフケア
12		2		対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)						
13	11/24(水)	1		対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	実習施設の特長について				3年生と共に4年生が学習してきたことを伝える。伝える過程で自身が実習で学んだことを整理する。	地域周産期医療、特定機能病院、医療法
14		2		対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	実習振り返り:集団指導				3年生を妊婦とみなし、集団指導を実施。指導法の工夫、どのように、どれくらい伝わったのか、どう工夫したらよいか学生間で意見交換し、指導法を習得する	集団指導、母親学級、両親学級、家族ケア、教育、外来ケア
15		3		対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	介助技術:演習				分娩介助技術をロールプレイし、技術ポイントについて解説ができる	分娩介助、安全、清潔操作、助産ケア

教育グランドデザインとの関連:1、2、4、5、6、7

学位授与の方針との関連:1、2、3、4

授業のレベル:4

評価:レポート30%、技術確認70%

実務経験との関連:助産の実践経験を踏まえた、専門分野に関する演習を行う

参考書:助産実習ブレイク、病気の見える産科学、病気の見える婦人科・乳腺外科学、マタニティガイドブック

その他:助産師国家試験の受験要件講義

授業目的・目標を達成するために各回授業に対し1時間程度の自己学習が必要です。授業に向けた準備等については別途具体的に提示します。

助産関連講義・実習資料、母性家族看護学関連講義・演習資料を整理し、到達目標を確認し、予習準備をして演習に臨んで下さい。

集中で行います

助産診断・技術学演習Ⅱを履修するためには、看護必修科目(卒業要件科目)および助産師国家試験必須科目(選択科目)の履修を全て修得(見込み可)できていること

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

## 統合実習

科目到達目標：実践的学問である看護学の発展に寄与するための知識、実践、研究の繋がりを理解し、実践の中で研鑽していく基礎的な能力を高める

科目責任者：看護学専攻主任

連絡先：Email bmharu9@tottori-u.ac.jp

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1～45	別途通知	別途通知	未定	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	<p>学生は看護学専攻4講座のいずれかに所属し、統合実習を行なう。</p> <p>所属講座の希望調査を行い、所属講座を決定する。</p> <p>4年生前期から後期にかけて、各講座で準備しているプログラムにより実施する。</p>	看護学専攻 教員	基礎看護学	<p>実践的学問である看護学の発展に寄与するための知識、実践、研究の繋がりを理解し、実践の中で研鑽していく基礎的な能力を高める</p>	<p>看護理論、臨床判断、生活援助技術、基礎看護技術、リハビリテーション、運動機能、乳がん、生命倫理、遺伝</p>
				対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)					
				対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)					
				対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)					
				対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)					
				対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)					
				対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)					
				対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)					

教育グランドデザインとの関連：2、3、4、5、6、7

※授業目的・目標を達成するために自己学習が必要です。内容は別途具体的に提示します。

学位授与の方針との関連：1、2、3、4

授業のレベル：4

評価：評価表に沿って到達目標の達成度、学習への参画状況などにより総合的に評価する。

実務経験との関連：看護師としての実践経験のある教員が、臨床判断とそれに基づく看護実践について学生の思考と実践を支援する。

教科書・参考書：なし

その他：看護学生の臨床実習用損害賠償保険に加入しなければ受講できない

## 看護学課題研究

科目到達目標: 具体的な看護実践への課題や専門職としての責務や役割についての課題を見出し、看護実践に対する創造性の追求、看護学の発展の追求、看護専門職としての社会的責務という観点からの専門性の追及を行う。さらに、看護実践によってもたらされた現象や反応を客観的に捉え、科学的に追求し、論理的に論述する能力を高める。

科目責任者: 看護学専攻主任

連絡先: Email bmharu9@tottori-u.ac.jp

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1~23	別途			対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	<p>学生は看護学専攻4講座のいずれかに所属し、看護課題研究を行なう。</p> <p>所属講座の希望調査を行い、所属講座を決定する。</p> <p>4年生前期から後期にかけて、各講座で準備しているプログラムにより実施する。</p>	看護学専攻 教員	<p>基礎看護学</p> <p>成人・老人看護学</p> <p>母性・小児家族看護学</p> <p>地域・精神看護学</p>	<p>看護理論、臨床判断、生活援助技術、基礎看護技術、リハビリテーション、運動機能、乳がん、生命倫理、遺伝</p> <p>知識・技能・態度等の総合的活用、現象、論理的分析・理解、課題の明確化と課題解決能力の育成</p> <p>フィジカルアセスメント、基本的看護技術、プレパレーション、小児の健康教育、助産学と研究、助産活動と健康教育、助産活動と公衆衛生、思春期</p> <p>ヘルスプロモーション、生活者、地域住民の健康課題解決、個人・家族への個別的支援、サービス提供体制、社会基盤整備、訪問看護、精神看護、学校保健</p>	<p>具体的な看護実践への課題や専門職としての責務や役割についての課題を見出し、看護実践に対する創造性の追求、看護学の発展の追求、看護専門職としての社会的責務という観点からの専門性の追及を行う。</p> <p>さらに、看護実践によってもたらされた現象や反応を客観的に捉え、科学的に追求し、論理的に論述する能力を高める。</p>

教育グランドデザインとの関連: 2、3、4、5、6、7

※授業目的・目標を達成するために自己学習が必要です。内容は別途具体的に提示します。

学位授与の方針との関連: 1、2、3、4

授業のレベル: 4

評価: 評価表に沿って到達目標の達成度、学習への参画状況などにより総合的に評価する。

実務経験との関連: 看護師、または医師として実践経験を持つ教員が、各自の専門分野に関する研究指導を行う。

参考書: 別途提示する。

## 助産業務管理実習

科目到達目標: 助産施設での助産管理の実際を知り, 実践できる。

科目責任者(所属): 鈴木 康江(母性・小児家族看護学)

連絡先: 38-6326(内線:6326)、ysuzuki@tottori-u.ac.jp, アレスコ棟306研究室

回数	月日	時限	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1週	別途指定	別途指定			* (医学部附属病院3A病棟) (鳥取県立中央病院) (山陰労災病院) (中曾産科婦人科医院)  で実施する。	鈴木 康江 大谷 多賀子 大島 麻美 服部 多恵 佐々木 くみ子	母性・小児 家族看護学	各科目の到達目標は、別刷りの「臨床実習要項」に記載しているので、参照されたい。	助産管理 地域周産期医療 周産期システム 産科補償制度 医療法等の法制と助産管理 災害・危機管理

教育グランドデザインとの関連: 1、2、4、5、6、7

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

学位授与の方針との関連: 1、2、3、4

授業のレベル: 記入ください。

評価: 実習記録, 実習に対する態度等添付の評価表に基づいて評価する。

実務経験との関連: 助産実践の経験を踏まえた指導をする(アドバンス助産師)

指定教科書: 看護学専攻 実習共有ガイダンス, 実習要項, 助産実習要項(鳥取大学医学部保健学科編)

その他: 無断欠席、遅刻は、厳に慎むこと。

実習時間については、教員連絡会で具体的に説明いたします。

到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

担当者は変更する場合がある。

助産業務管理実習を履修するためには、看護必修科目(卒業要件科目)および助産師国家試験必須科目(選択科目)の履修を全て修得(見込み可)できていること

## 助産学実習

科目到達目標: 助産介助等助産師として必要な診断能力や技術を実習し、修得できる

科目責任者(所属): 鈴木 康江(母性・小児家族看護学)

連絡先: 38-6326(内線: 6326)、ysuzuki@tottori-u.ac.jp,  
アレスコ棟306研究室

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
10週	別途指定	別途指定		対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	* (医学部附属病院3A病棟) (鳥取県立中央病院) (山陰労災病院) (中曾産科婦人科医院) を利用して実施する。	鈴木 康江 大谷 多賀子 大島 麻美 服部 多恵 佐々木 くみ子	母性・小児 家族看護学	各科目の到達目標は、別刷りの「臨床実習要項」に記載しているため、参照されたい。	助産診断 助産過程 保健指導 妊婦健診 分娩介助 間接介助 新生児ケア 産褥期ケア 退院指導 家族計画指導

教育ブランドデザインとの関連: 1、2、4、5、6、7

学位授与の方針との関連: 1、2、3、4

授業のレベル: 3

評価: 実習記録, 実習に対する態度等添付の評価表に基づいて評価する。

実務経験との関連: 助産実践の経験を踏まえた指導をする(アドバンス助産師)

指定教科書: 看護学専攻 実習共有ガイダンス, 実習要項, 助産実習要項(鳥取大学医学部保健学科編)

その他: 無断欠席は厳に慎むこと。

担当者は変更する場合がある。

到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

実習時間については、教員連絡会で具体的に説明いたします。

助産業務管理実習を履修するためには、看護必修科目(卒業要件科目)および助産師国家試験必須科目(選択科目)の履修を全て修得(見込み可)できていること

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。